



平成23年3月供用開始に向け、順調に整備が進む一般廃棄物最終処分場

新管理者に

小沢昌記奥州市長

組合管理者の任期満了による互選会が平成22年3月23日に開催され、管理者に小沢昌記奥州市長、副管理者に高橋由一金ヶ崎町長が就任しました。任期は平成26年3月18日までとなります。



管理者
小沢 昌記
奥州市長



副管理者
高橋 由一
金ヶ崎町長

議長に奥州市選出の

佐藤修孝議員

奥州市議会議員の任期満了による奥州市議会議員選挙が行われたことで、奥州市議会選出の組合議員が変わりました。任期は平成26年3月18日までとなります。

4月14日開催の平成22年第1回奥州金ヶ崎行政事務組合議会臨時会において、任期満了に伴う議長選挙が行われ、佐藤修孝議員が議

長に選出されました。



議長
佐藤 修孝
議員

議会選出の監査委員については、菊地衛議員が選任されました。任期は平成24年2月29日までとなります。

なお、当組合の議会議員及び監査委員は、次のとおりです。

議会議員

(議長及び副議長以外は議席順)

議長	佐藤 修孝	奥州市
副議長	伊藤 雅章	金ヶ崎町
議員	菅原 哲	奥州市
議員	高橋 照雄	金ヶ崎町
議員	阿部加代子	奥州市
議員	三宅 正克	奥州市
議員	千葉 悟郎	奥州市
議員	佐藤 邦夫	奥州市
議員	千田美津子	奥州市
議員	新田 久治	奥州市
議員	佐藤 克夫	奥州市
議員	菊地 衛	金ヶ崎町
議員	及川 善男	奥州市

監査委員

小野寺松男	識見委員
菊地 衛	議会選任



奥州金ヶ崎行政事務組合議会議員

平成22年度組合施政方針

本日ここに、平成22年第1回奥州金ヶ崎行政事務組合議会臨時会が開催されるにあたり、平成22年度の組合運営の基本方針について、管理者としての所信の一端を申し上げます。

このたび、平成22年3月23日開催の管理者互選会において、奥州金ヶ崎行政事務組合管理者に就任をしたところであり、改めてその責任の重さに身の引き締まる思いを致しているところであります。

当組合の共同事務は、公衆衛生の向上及び生活環境の保全並びに住民の安全・安心の確保等、多岐にわたり住民生活に不可欠な事業であり、その果たすべき役割及び責任を踏まえ、鋭意努力を傾注してまいり所存でありますので、議員各位並びに構成市町の住民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

今後4年間の組合運営の基本的な考え方につきましては、広域化によるスケールメリットを生かしつつ、より総合的かつ効率的に事務の共同処理を行うことにより、事務事業の更なる推進を図るといふ組合統合の目的を踏まえ、構成市町との連携を図り、事務を着実に推進し、住民サービスの向上に努めてまいります。

具体的には、「後期消防力の整

備」、「衛生センターの維持管理運営」及び「胆江広域水道用水供給事業整備」等の重要課題に方向性を示すとともに、行財政改革を推進している構成市町と歩調を一にして行財政改革を推進するため、行財政改革大綱等各種計画を基本にしながら、社会情勢等の変化に即応した計画の見直しも含め、計画的な事業の推進に努めてまいります。



4月14日開催の平成22年第1回奥州金ヶ崎行政事務組合議会臨時会で、組合施政方針を述べる小沢昌記管理者

に推移をしてくるところであります。遺漏の無いよう整備を進め、予定通り供用開始を行います。

供用開始後の維持管理について、浸出水処理施設の運転管理業務と埋立整地業務は委託により進めてまいります。職員の定期的な巡回による管理を行うとともに、漏水検知システムの導入等により、維持管理に万全を期してまいります。

次に、胆江地区衛生センターにつきましましては、日常の適正な維持管理と計画的な補修工事等を実施しながら、施設の長寿命化に努めてまいります。

粗大ごみ処理施設については、施設の老朽化に伴い、その整備に向け本格的な調査、検討を進めてまいります。

ごみ焼却施設の焼却運転部門については、胆江地区衛生センター等維持管理運営計画に基づいて、従前は3班の委託でありましたが本年度から全面委託（4班）を実施したところであります。



安全、安心を基本にごみ焼却施設の適正な運転管理に努めています。

全面委託後は、受託業者の総括責任者に対して適切な指示を行うとともに、毎日の業務連絡、月例の会議開催において、運転業務の確認を行い、また、これまで職員が培ってきた運転技術を伝えながら、総括責任者からの報告、提出された記録等を分析し、職員が随時、的確に対応することにより、円滑に業務が行われるよう万全を期してまいります。

介護認定審査判定業務につきましては、引き続き要介護認定・要支援認定の審査判定業務を、迅速・公正かつ適正に遂行し、介護



消防指令センターは、職員が24時間体制で、火災、交通事故、急病等による119番通報に対応しています。

等が必要とする方々及びその家族の皆様の日常生活を支えていけるよう努めてまいります。

次に、消防行政であります、消防力整備につきましては、旧胆江地区消防組合消防力整備計画を引き継ぎ、その整備を進めてきたところであります。

本年度については、救助工作車、水槽付消防ポンプ自動車及び救急自動車を整備いたします。

本計画は本年度末をもって終了することとなりますが、計画を上回る事業の達成状況となる見込みであります。

平成23年度以降の消防力整備につきましましては、「奥州金ヶ崎行政事務組合消防力整備計画（前期計画）」に基づいて整備を進めてまいりる考えであります。

本計画において、防災拠点の整備として、水沢消防署胆沢分署庁舎整備、江刺区東部地域に（仮称）江刺分遣所の設置を計画しているところではありますが、平成25年度から供用開始を予定している胆沢分署庁舎については、本年度奥州市と協議を進めてまいります。

予防業務につきましては、査察実施率の向上に努めるとともに、住宅用火災警報器の設置について、住宅用火災警報器普及推進員を中心に関係団体と協力し、平成23年5月末までに100パーセントの設置率を目指し、普及活動を推進してまいります。

救急業務につきましては、救命率の向上のために救命講習講座受



水沢消防署 胆沢分署

講の推進、救急救命士の養成及びAEDの普及促進を図るとともに、引き続き新型インフルエンザに対する警戒とその救急活動に万全な体制で取り組んでまいります。

次に、胆江広域水道用水供給事業につきましましては、平成26年度に予定している胆沢ダムからの受水による本格的な水道用水供給に対応して、現在の構成市町の水需要を踏まえ、現計画の浄水場第2期以降の整備を見直すこととし、そのための事業再評価を実施いたします。

第1期整備は1日最大供給量7550トンの整備が終了し、平成20年度から供用開始したところであります。



たんこう浄水場



ポンプ設備

第2期整備について、第1期整備済みの残り1系列7050トンを整備することとし、平成24年度

から平成25年度の2箇年で工事を実施し、概算事業費8億円を見込むものであります。このことにより、平成26年度から1日当たり1万4600トンの供給が可能となるものであります。

事業運営に当たっては、浄水場の運転管理業務及び保守点検業務等について、暫定供給時の稼働状況に見合った適切な委託の見直しを行い、更なる経費の縮減を図り、健全かつ効率的な事業運営と安全で良質な水道水の供給に努めます。

なお、地方公共団体を取り巻く環境が一層厳しい状況にはありますが、創意と工夫をもってこれを乗り越えるため、職員と一丸となり、限りある人的資源及び財源の中で、最少の経費で最大の効果を挙げるべく、渾身の力を注ぎ取り組んでまいります。

重ねて、議員各位並びに構成市町の市民、町民の皆様方の力強いご支援、ご協力をお願い申し上げます。管理者の施政方針といた

お知らせ

胆江地区広域交流センター
は、誰もが楽しくくつろげる施設です。



胆江地区広域交流センター

◇開館時間 午前10時から午後8時まで
(入場は午後7時まで)
◇休館日 毎週月曜日・年末年始

利用料金	中学生以上	小学生
普通使用料 (1回につき)	300円	100円
回数券使用料 (12回につき)	3,000円	1,000円

胆江地区広域交流センターは、ごみ焼却施設の余熱を利用した浴場及びプールのほか、施設内には大広間、会議室等、屋外にはゲートボール場、グラウンドゴルフ場等も備えております。
当センターの利用料金は、中学生以上は300円、小学生は100円で、開館時間内であれば時間に制限なく利用できる施設です。
健康増進やくつろぎの場として、ご家族づれやお仲間等でお気軽にご利用ください。
■問い合わせ先 Tel.24-6644
奥州市水沢区佐倉河字仙人127番地
胆江地区広域交流センター

◆消防本部119
救命率を高めるため
救命講習会を開催しています。

突然のけがや病気で、呼吸や心臓が止まっている人に正しい応急手当を行い、地域での救命率を高めるため、消防本部では、人工呼吸、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使用方法などの救命講習会を開催しています。
救命講習会への皆さんの参加をお待ちしています。

■問い合わせ先 Tel.24-7211
消防本部

普通救命講習会日程

開催日	会場
7月10日(土)	水沢消防署
8月22日(日)	水沢消防署衣川分署
9月11日(土)	水沢消防署金ヶ崎分署
10月9日(土)	水沢消防署
10月24日(日)	江刺消防署
11月13日(土)	水沢消防署前沢分署
12月5日(日)	小山公民館(予定)
1月22日(土)	水沢消防署
2月6日(日)	江刺消防署
2月19日(土)	水沢消防署衣川分署
3月13日(日)	水沢消防署金ヶ崎分署

編・集・後・記

新体制の下、職員一丸となって創意と工夫を持ちながら、奥州市及び金ヶ崎町の住民サービスの向上に一層努めてまいりたいと考えています。(M)